

【事務事業調査】

事務事業名	地図情報システム更新事業費		予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
				001-02-02-02
担当部署	住民生活部住民課	担当	税務担当	事業の分類
		サブリーダー	阿見 弘一	

事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	<ul style="list-style-type: none"> この地図情報を利用して、地番図を発行、また土地及び家屋(登記物件のみ)の照会をされる方が年々増加している状況です。システム導入から本年度で10年が経過し、機器が更新時期(5年ごと)となり、来年度以降の保守契約が困難な状況ですので、新規機器を導入する。 また、この地図情報が基となり、各課において各種台帳(地番図、ゴミステーション、学区、都市計画図、道路網図等)の供覧が可能となり、円滑な事業展開に寄与しているところでありますが、今までサーバ2台管理となっていたところ、新システムを導入することにより、サーバを1台削減することができる。更に新たな事業展開に沿うシステムの構築を図るため、今回ソフト及びシステムを変更することにより、より効率的かつ詳細なデータの提供が可能となり、都市計画区域図・安全施設管理台帳等の新規台帳の整備をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 地番図の発行、土地・家屋の照会等により、住民の利便性をアップすることができる。 データを一元化させることにより、サーバ1台・プリンタ1台を削減できる。 新規台帳整備により、事務の効率化が図られる。
実績		

活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
更新台数	3台		

事業費(計画)

番号	細 節	金 額	積 算 根 拠
1	委託料	1,790,497	現システムから新システムへのデータ移設費 新規台帳整備委託料 プリンタ保守
2	備品購入費	2,920,629	サーバ1台、パソコン2台、その他関連機器
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
		4,711,126	

事業費(実績)

番号	細 節	金 額	特 記 事 項
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
		0	

事業経費

		計 画	実 績	特 記 事 項
予 算	当初予算額	4,711,126		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	4,711,126		